施工説明書

TOTO

コンパクト手洗器用アクアオート（湯ぽっとREA01A型専用） TLE38型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1. 安全上の注意(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

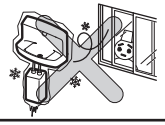
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

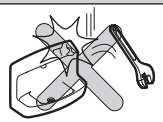
⚠ 警　告

水場使用禁止	**浴室など湿気の多い場所には設置しない** 故障や感電の原因になります。	
分解禁止	**分解したり、修理・改造は絶対に行わない** 火災や感電の原因になります。	

⚠ 注　意

禁　止	**強い力や衝撃を与えない** 破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	屋外や凍結が予想される場所に設置しない 部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

⚠ 注　意

禁　止	**手洗器にかたい物を落とさない** 手洗器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	手洗器にぶら下がったり、乗ったりしない 手洗器が破損し、けがをするおそれがあります。	
	手洗器に熱湯を注がない 手洗器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	水道水以外は通水しない 井戸水などを通水すると、腐食などにより水漏れするおそれがあります。	

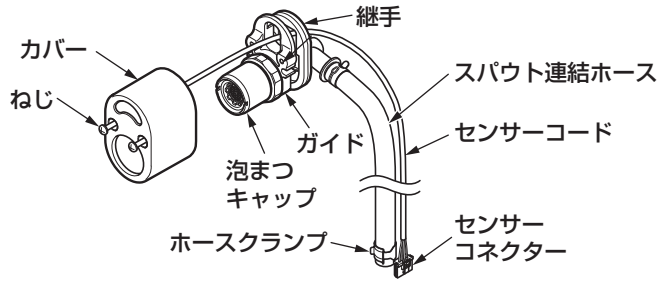
2. 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動時)
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
使用可能水質		水道水
使用環境温度		1～40℃
感　知　距　離		学習方式による感知距離変化型 (セットアップされる陶器により、自動で感知距離を設定します)
センサーコード長さ		1.3m
用　　途		パブリックおよび一般住宅手洗い用

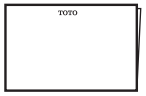
3. 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

スパウト部



そ　の　他



施工説明書

必ずお客様にお渡しください

専用工具

開閉工具

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

4-1. 取り付け前に

1. 給水圧力の確認

●給水圧力範囲は、0.05～0.75MPaです。この圧力範囲内でご使用ください。
●給水圧力が0.75MPaを超える場合、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の水圧をおすすめします。

2. 給・排水取出し位置について

●木枠は手洗器でかくせませんので、必ず木枠の面にも壁仕上げを行ってください。（L570の場合）
●手洗器の品番により取付寸法が異なります。詳細は、右図を参考のうえ、取り付けてください。
●給・排水位置についての寸法公差は、寸法表示の±10です。寸法表示の±10以内でないとオプション品のトラップカバーが取り付かないおそれがあります。
●給・排水位置についてはすべてのバリエーションに対応可能になっていますので、商品品番を確認してください。
（例）床給水・壁排水の時は床給・排水の壁排水位置にセットしてください。
●トラップカバーを取り付ける際、床に給水・排水がある場合はフランジを必ず取り外してください。

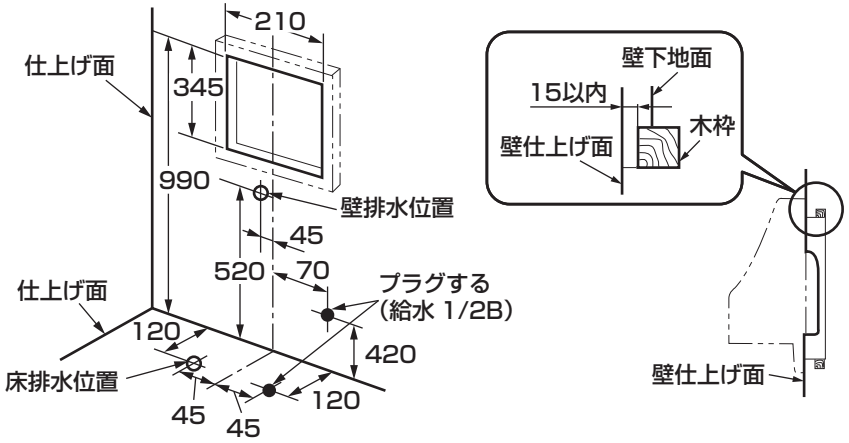
3. その他

●この商品は「湯ぽっとREA01A型」専用品です。
●センサー面を傷つけないよう十分にご注意ください。
●インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。
●アクアオートは屋内用ですので、屋外では使用しないでください。
●梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

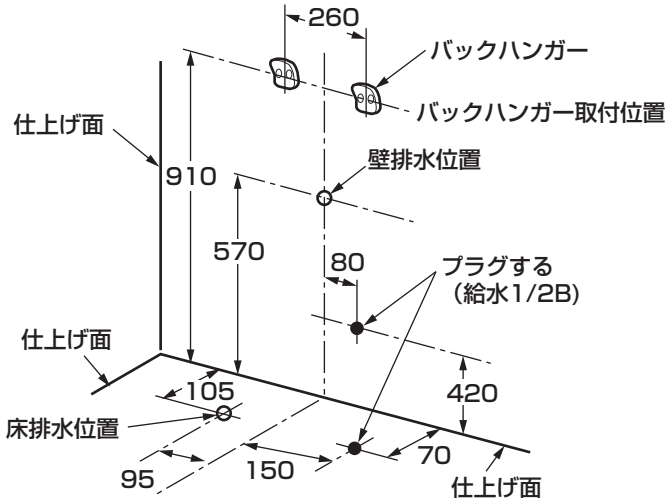
4-2.

L570の場合

(単位：mm)



L870の場合



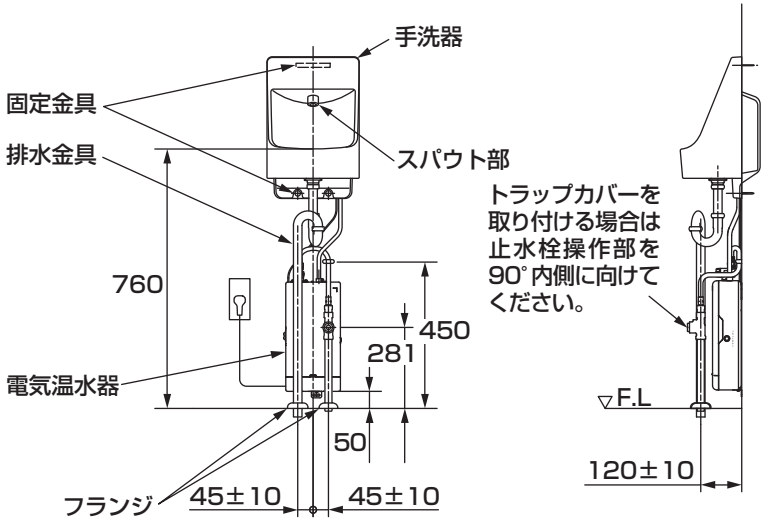
※電気温水器の左側は150mm程度のスペースを確保してください。

5. 完成図

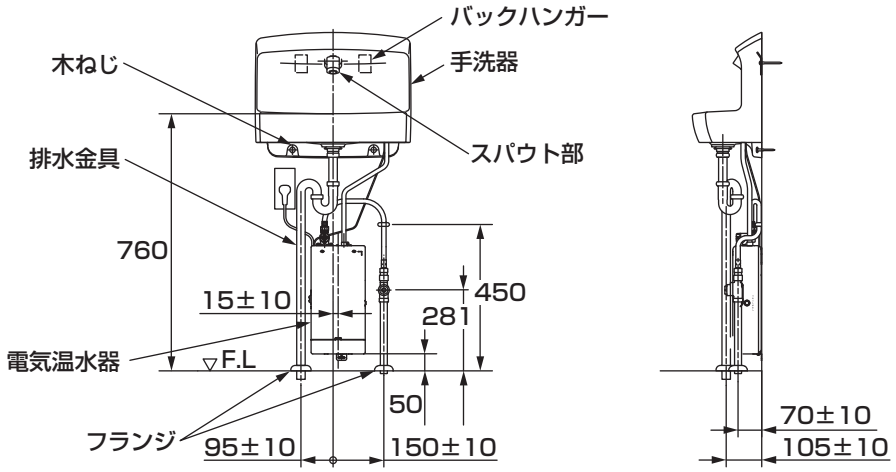
※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

L570＋TLE38型の場合

(単位：mm)

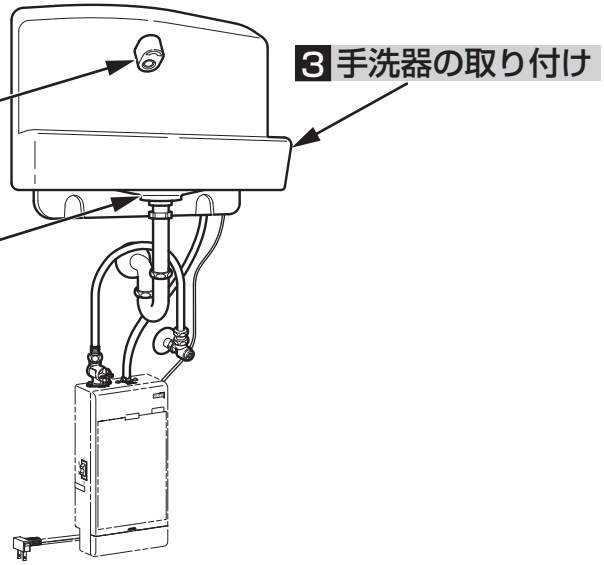


L870＋TLE38型の場合



※トラップカバーを取り付ける際、床に給水・排水がある場合はフランジを必ず取り外してください。

6-1. 施工手順



3以降は以下のような手順があります。
詳細は電気温水器に同梱されている施工説明書をご確認ください。

・スパウト連結ホースの切断および接続
・センサーコネクターの接続
・センサー内ランプの確認

注 意

●インバーターや赤外線を用いた他の機器により、誤作動することがあります。
●施工手順どおりに行ってください。施工手順が違うと、施工がしにくい場合があります。
●クリーンドライ（温風乾燥器）などとのセットでは、クリーンドライのセンサー光が手洗器内に入らないよう、それぞれを離してセットしてください。

1 吐水口部の取り付け

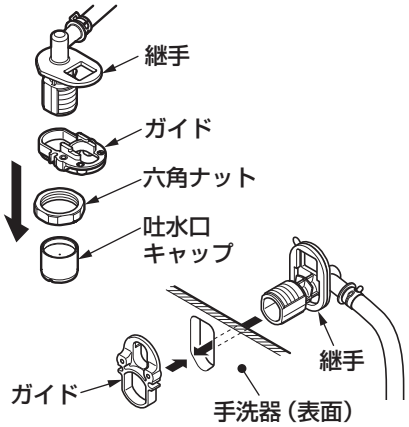
①吐水口キャップ・六角ナット・ガイドを継手より一度取り外す。

②継手を手洗器裏面より挿入する。

注 意

継手の方向性に注意してください。

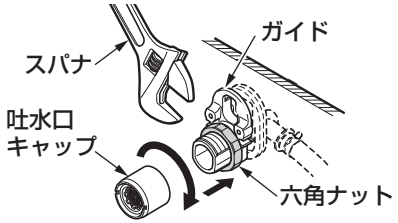
③手洗器表面にガイドを右図の向きにセットして取付穴からの継手に挿入する。



④六角ナットを継手にねじ込み、ガイドを固定する。

注 意

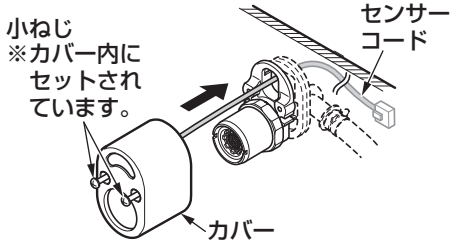
六角ナットの締め付けはスパナなどで確実に行ってください。



⑤吐水口キャップを取り付ける。

⑥カバーについているセンサーコードを手洗器裏面に収める。

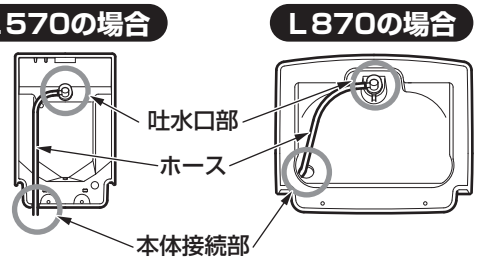
⑦カバーの凸部をガイドの凹部にあわせ、小ねじで固定する。



⑧ホースを手洗器へ取り付ける。

注 意

ホースは変形やねじれのないよう取り扱いに注意してください。ホースの防露対策は必要に応じて現場にて行ってください。



裏面へつづく

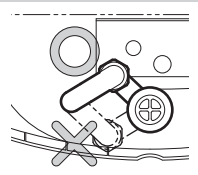
6-2.

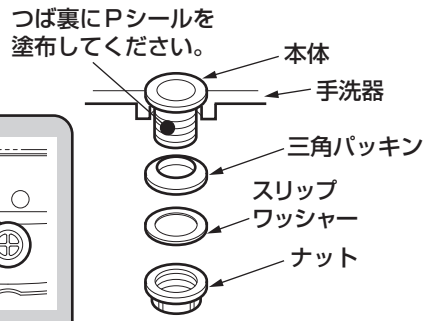
2 排水金具の取り付け

手洗器に排水金具を取り付ける。

注 意

手洗器L870（床給水仕様）にトラップカバーを取り付ける場合、排水金具の六角の締め付け箇所は奥側で締め付けてください。
トラップカバーが取り付かない可能性があります。





3 手洗器の取り付け

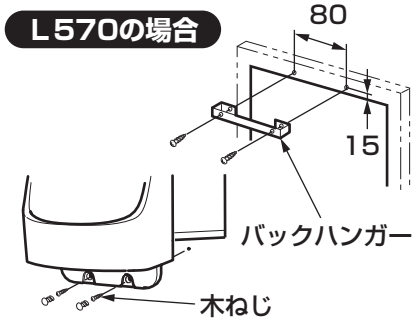
①バックハンガーを所定の位置に取り付ける。

②手洗器をバックハンガーに引っかけて仮据えし、上部を押さえ手洗器が水平であることを確認して、取付位置をけがく。

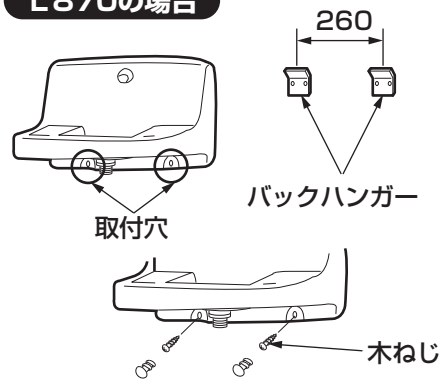
③手洗器をバックハンガーから取り外して、下穴を開ける。（2カ所）

④再度、手洗器を取り付けて木ねじで固定する。（2カ所）

L570の場合

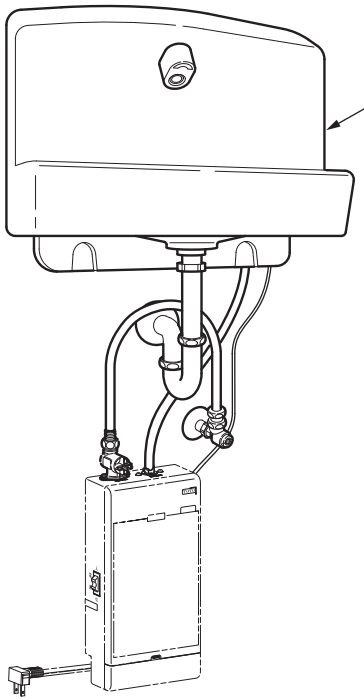


L870の場合



7. 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❶ 手洗器のガタツキはないですか？

6-2. ー 3 手洗器の取り付け 参照

電気温水器取り付けが完了したあと、次の項目も確認してください。
詳細は電気温水器に同梱されている施工説明書を確認してください。

・水漏れの確認
・コネクターの確認
・流量の確認

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。